

大野市和泉小学校の子供たちと川の生きものを調べました！ ～九頭竜川上流 水生生物調査レポート～

九頭竜川ダム統合管理事務所

川に棲む生き物を採集し、種類を調べることで水のきれいさを判定する『水生生物調査』を7月28日に実施し、自分たちが住む地域の水環境を知り、水源地域の保全や、流域の人々の生活用水、農業用水を守ることの意義を学んでいただきました。

奥越地方の九頭竜川上流は、2014年から今回で3回目の調査で、和泉小学校の児童、保護者等9名の皆さんにご参加頂きました。九頭竜川で2箇所、石徹白川で1箇所並びに九頭竜川上流付近の池で調査を行い、たくさんの水生生物を見つけました。

参加した子供たちには、水生生物の観察をとおして水質や生態系のバランスについて学習していただきました。



網を使って虫さがし



捕まえた虫の名前調べ



ピンポン球で流速を測定



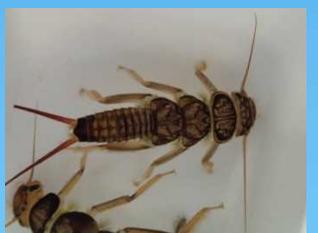
川と池の生き物を比較



顕微鏡で虫を観察



パケットテストで水質測定



カワゲラ類(左)



ヘビトンボ(右)きれいな水に棲む生物

まとめ

九頭竜川・石徹白川では『水質階級 I きれいな水』に棲むカワゲラ類、ヘビトンボ、ヒラタカゲロウ類、ナガレトビケラ類などが確認されました。

同じ「きれいな水」でも、ちょっとした河床材料の違いによって優占種(一番多く出てくる種類)が変わることを勉強しました。

参加したみなさんの声

- 夏休みの自由研究成果にしようと思う。(児童)
- いろんな川に行って、それぞれ違う生き物がいて、とても勉強になった。(児童)
- 普段すぐ近くに住んでいても、これだけたくさんの水生生物がいることは知らなかったなので、大変勉強になりました。(保護者)

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 水生生物調査 担当窓口
〒912-0021 福井県大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300